

菓子製造の生産と品質を支える堅牢性能 －PCにとって過酷な「小麦粉などの粉が舞う環境」でも 作業を止めないタフブック FZ-55



株式会社御座候 様

導入時期：2025年3月
導入地域：関西

課題

店舗バックヤードでは小麦粉などの粉が舞うため、ファンレスのパネルPCを導入していたが不調が多発。売上確認や発注、勤怠入力など日常業務への支障、ならびに修理対応や運用負荷の増大による店舗の生産性低下に直面。

解決策

防塵防滴設計と高い処理性能を兼ね備えた「タフブック FZ-55」を採用。粉が舞う環境での安定稼働と作業効率の向上を実現。ノート型PCへの刷新により、清掃時の移動や取り回しに伴うストレスも軽減。

“小麦粉や水と隣り合わせの環境でも、故障せず安定して使えることが、店舗PCを選ぶうえで何より重要でした。FZ-55に変えてからは、粉が舞う環境でも安心して業務に使えています。”

株式会社御座候
常務取締役 管理本部長
上川 英一郎 様

※所属は納入時のものです。

背景

小麦粉などの粉が舞う環境でPCの不調が多発し、店舗業務の生産性低下に直面

御座候様は、関西を中心に販売店を展開し、店先で焼き上げる回転焼をはじめとした和菓子の製造・販売を行っています。各店舗のバックヤードでは、これまでファンレスのデスクトップ型パネルPCを使用されてきましたが、小麦粉などの粉が舞う使用環境下での経年劣化により不調が多発し、店舗の生産性低下を招いていました。「店舗PCは毎日使うものです。現場で生地製造を行っている弊社店舗において、PCが使用できない状況は在庫発注が滞り、作業がスタックしてしまうなどのリスクがあります」と常務取締役の上川様が語るように、PCの不調は店舗運営において極めて深刻な問題となっていました。加えて、故障のたびに故障機の回収や修理と予備機の搬入・再設置などで発生する保守費用の観点でも負担が増していました。一方、御座候様の店舗バックヤードは、生地の原料となる小麦粉などの粉が舞う特殊な環境です。過去にはコンシューマグレードのファン付ノート型PCを導入していましたが、小麦粉などを大量に吸い込んで内部が詰まり故障が頻発。こうした経験を経てファンレスパネルPCへの切り替えが行われました。しかし、ファンレスパネルPCは幅約50cm、キーボードを含めると奥行きは約60cmにもなる大型筐体で、設置後の移動が難しいという課題もありました。「お客様へ安心・安全な製品をご提供するため、常に店舗内を清潔に保ちたいにも関わらず、PCの移動が難しく清掃のたびに負担を感じていました」と店長の古淵様は語ります。加えて、インターフェースがディスプレイ背面に配置されていることでUSBポートの抜き差し一つにも手間がかかり、日常の細かな作業にまでストレスが及んでいました。また、従来のPCでは「処理性能の不足」「ディスプレイ表示能力の不足」「ソフト改修のたびにPCの回収と設置対応が必要」といった課題があり、将来的に店舗業務でのクラウド活用を想定していた御座候様の要件を満たしていませんでした。これらの課題を総合的に解決する手段として、店舗PCの刷新を本格的に検討し始めました。



お客様紹介

御座候様は、兵庫県姫路市に本社を構え、店先で焼き上げる回転焼「御座候」を中心に和菓子の製造・販売を行っています。1950年の創業以来、素材選びから製造工程に至るまで品質にこだわり、各店舗での実演販売を通じて、できたての商品を提供し長年お客様に親しまれています。

- 所在地 兵庫県姫路市阿保611-1
- URL <https://www.gozasoro.co.jp/>

タフブック FZ-55



▲FZ-55は防塵設計で粉に強い。



▲店舗のバックヤードはスペースが限られ、PCの設置位置の近くで生地製造が行われる環境。

導入理由

PCにとって過酷な「粉が舞う環境」に耐える防塵設計、 将来の業務拡張にも柔軟に対応できる高性能が導入の決め手に

新たな店舗PCを検討するうえでの選定基準は、「粉が舞う製造現場での安定稼働」「高い処理性能」「作業しやすい大画面」「移動可能なノート型PC」の4点でした。

初めに上川様は、「バックヤードは粉や水と隣り合わせの環境のため、防塵防滴設計は欠かせないポイントでした」と振り返ります。御座候様のバックヤードは、同時に3～4人ほどしか入れないスペースが限られた環境です。その中で、1日十数回にわたって生地製造が行われています。生地製造のたびに小麦粉などの粉が舞うことがあるため、バックヤードではPCと粉が隣り合わせになる場面も少なくありません。このような精密機器にとって過酷な環境でも使い続けるためには、防塵防滴性能は必須条件でした。

また、上川様は「これからクラウドサービスと連携していくためには、一定以上の処理性能と作業しやすい大画面も欠かせない条件でした」と振り返ります。一方、店舗現場からは「ノート型PCに変えてほしい」という声が上がっていました。「狭いバックヤードへの設置や清掃の際の移動などで、これまでのファンレスパネルPCの大きな筐体は障害になっていました」と古淵様。こうした条件の中で御座候様を選んだのが、パナソニックの堅牢PC「タフブック FZ-55」。FZ-55は防塵防滴性能を備えた堅牢PCであり、粉が舞う環境でも使用可能。さらに、インテル® Core™ i5-1345U プロセッサと14インチの大画面を搭載。クラウド活用や将来の業務拡張を見据えた、御座候様のビジネス改革を強力にサポートできる性能を持ち合わせていました。また、ノート型PCなので設置や日々の清掃もしやすく、店舗側の要望をクリアする理想的な選択肢でした。これらPCのスペック面に加え、「弊社の特殊な使用環境を理解したうえで、パナソニック様側から、柔軟で、きめ細やかな保守サービスをご提案いただいたことが決め手になりました」と上川様は語ります。



◀御座候様では、生地の製造から焼き上げまでを各店舗で行い、できたての商品をその場でお客様に提供。



導入後の効果と展望

確かな防塵設計だからこそ、「仕事を止めない」FZ-55。 店舗の日常業務のストレスを軽減し、 お客様へのサービスに集中できる環境を実現

FZ-55の導入により、まず大きな変化として現れたのが「安定稼働」でした。粉が舞う店舗のバックヤードであっても、「導入以降、店舗からは大きなトラブルは聞いていません」と上川様。古淵様も「故障を気にせず、ストレスなく使えています」と、その安定性を評価しています。また、入力操作のストレス軽減の観点でも効果が見られました。以前は、粉末対策として画面に保護フィルムを貼っていましたが、入力位置のスレや、フィルムが破れフィルムと画面の間に異物が混入することで操作に支障が出るリスクがありました。FZ-55はキーボード入力を中心となるため、こうしたリスクが解消され、入力作業の精度が格段に向上しました。さらに、起動速度の向上により業務効率も改善され、「開店準備に追われる朝の1～2分が大きく短縮された」と古淵様は話します。加えて、移動が容易になったことでPC周りの清掃がしやすくなり、衛生管理面での負担も軽減されました。

上川様は「スタッフがPCの操作や運用にストレスを感じることなく、お客様へのサービスに集中できることが、FZ-55導入の最大の価値」と語ります。今後は、FZ-55を店舗業務の基盤として、クラウドサービスの活用を中心とした社内システムの変革を進め、さらなる店舗サービスの品質向上を目指していく考えです。



株式会社御座候
常務取締役
管理本部長
上川 英一郎 様



株式会社御座候
山陽店 店長
古淵 文彦 様

※所属は納入時のものです。

納入機器

14.0型 堅牢PC タフブック FZ-55

